

# 秋サケ回帰情報 (No. 1:前期分)



令和 6 年 11 月 21 日  
 岩手県水産技術センター  
 漁業資源部 (清水)  
 TEL : 0193 (26) 7915  
 FAX : 0193 (26) 7920  
 e-mail : CE0012@pref.iwate.jp

## ートピックスー

- ◎ 11月10日までの回帰尾数<sup>\*</sup>は、前年比71.4%の1.1万尾。
- ◎ 各河川とも3歳魚と4歳魚を中心とした年齢構成で、魚体は、前年と比較してメスを中心に小型。

※速報値 (県庁水産振興課 秋さけ漁獲速報より)

### 1. 回帰資源量

11月10日現在の回帰尾数は1.1万尾(26トン)で前年比71.4%(重量比66.5%)。内訳をみると、沿岸漁獲は前年比54.8%(5千尾)、河川漁獲は前年比101.7%(5千尾)。種卵確保対策による海産親魚は97尾となっています。河川そ上率は51.5%と前年(36.0%)を大きく上回りました。また、当センターが発表した11月10日までの回帰予測尾数は1.7万尾であり、実績は予測の62.4%となっています(図1)。

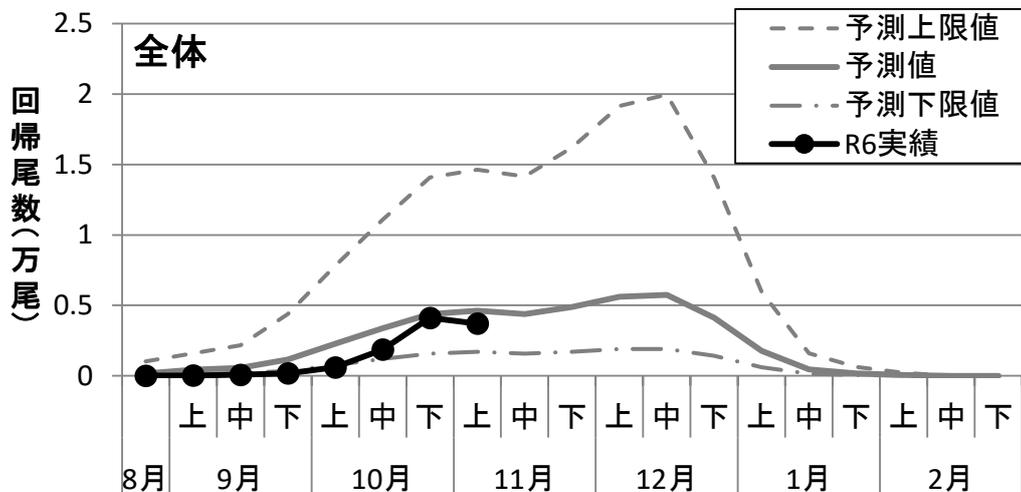


図1 岩手県の回帰尾数の旬別推移

## 2. 回帰親魚調査結果（前期：11月10日までの分）

片岸川、織笠川および津軽石川において、ふ化場の協力を得て回帰親魚調査（片岸川 70尾、織笠川 16尾（雄のみ）、津軽石川 230尾（近隣河川含む））を行いました。

### （1）年齢組成

#### 片岸川

オスは3歳魚 29%、4歳魚 67%、5歳魚 0%（R5：3歳魚 52%、4歳魚 30%、5歳魚 17%）、メスは3歳魚 27%、4歳魚 64%、5歳魚 5%（R5：3歳魚 24%、4歳魚 18%、5歳魚 58%）で、前年同期と比べるとオスメスともに4歳魚の割合が高くなり、5歳魚の割合が低くなりました（図2）。

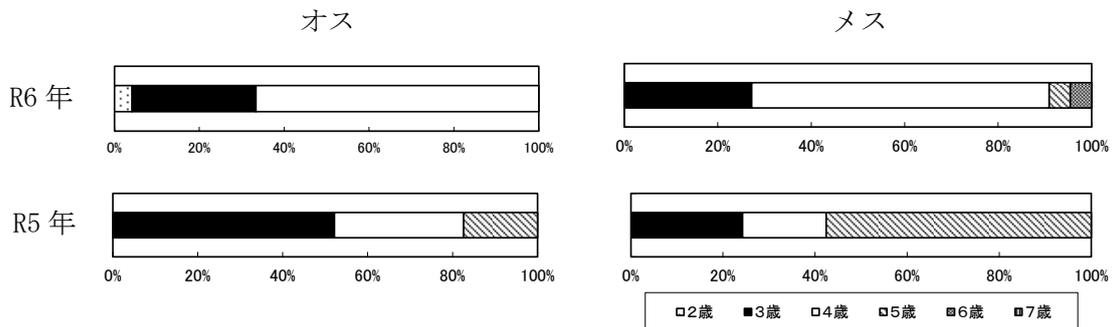


図2 片岸川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R6：66尾、R5：61尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の86%、4歳魚は前年の3.1倍、5歳魚は前年の4%の回帰となっています（図3）。

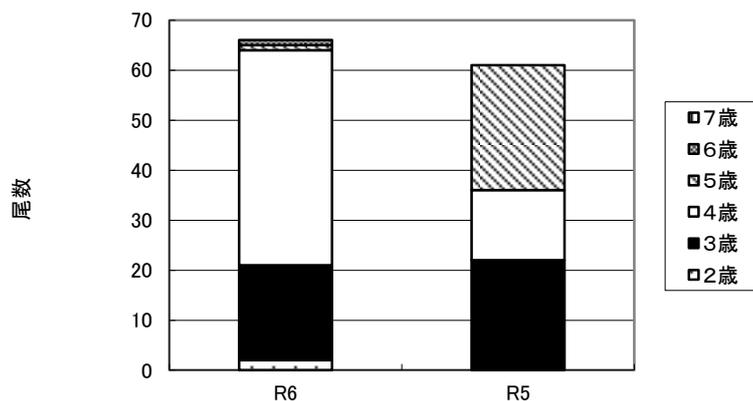


図3 片岸川年齢別回帰尾数

### 織笠川

オスは3歳魚 38%、4歳魚 63%、5歳魚 0% (R5: 3歳魚 53%、4歳魚 27%、5歳魚 7%)、メスは親魚を移出したため測定できませんでした。オスについて前年同期と比べると、4歳魚の割合が高くなり、3歳魚及び5歳魚の割合が低くなりました (図4)。

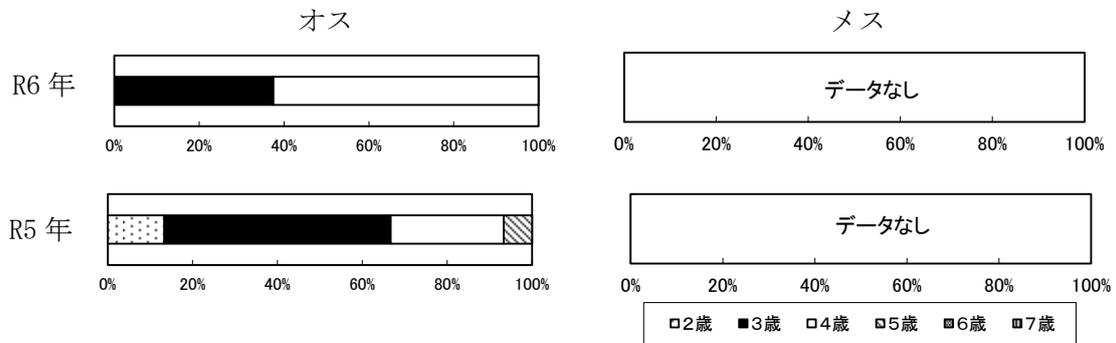


図4 織笠川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数 (R6: 15尾、R5: 18尾) を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の60%、4歳魚は前年の1.8倍、5歳魚は前年の0%となっています (図5)。

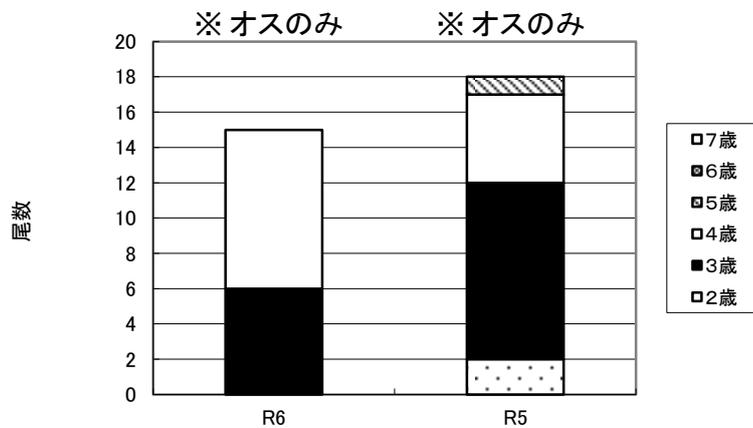


図5 織笠川年齢別回帰尾数

### 津軽石川

オスは3歳魚 63%、4歳魚 31%、5歳魚 6% (R5: 3歳魚 33%、4歳魚 44%、5歳魚 18%)、メスは3歳魚 65%、4歳魚 32%、5歳魚 3% (R5: 3歳魚 25%、4歳魚 49%、5歳魚 25%) で、前年同期と比べるとオスメスともに3歳魚の割合が著しく高くなり、4歳魚及び5歳魚の割合が低くなりました (図6)。

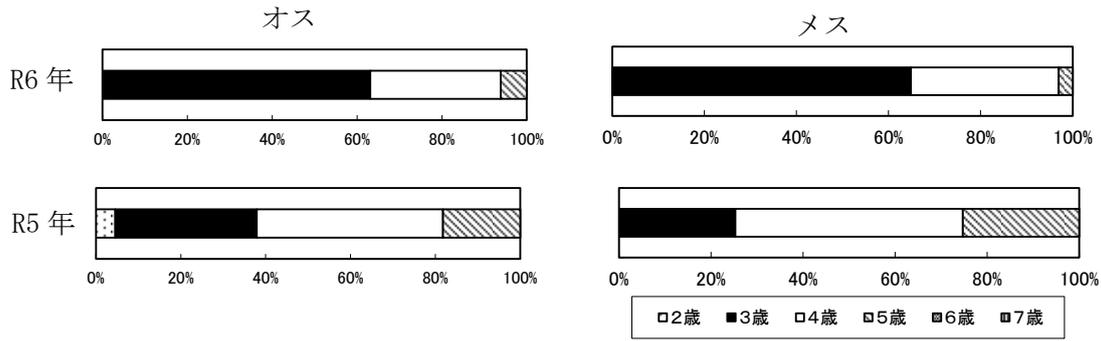


図6 津軽石川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R6：210尾、R5：206尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の2.2倍、4歳魚は前年の68%、5歳魚は前年の23%の回帰となっています（図7）。

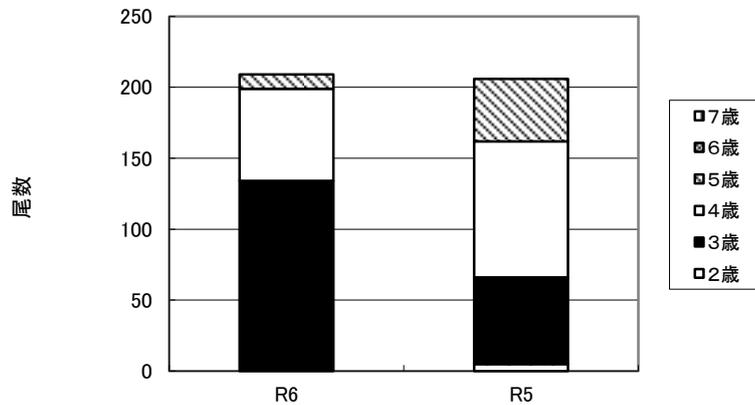


図7 津軽石川年齢別回帰尾数

(2) 年齢別尾叉長、体重、肥満度

片岸川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は64.5cm、体重は2.7kg、肥満度は10.0、また、メスは63.5cm、2.5kg、9.6でした。前年同期と比較すると、オスの3、4歳魚の尾叉長がやや小さく、肥満度が前年よりも高い傾向でした。また、メスは各年齢ともに尾叉長、体重、肥満度が前年を下回りました（表1）。

表1 片岸川年齢別尾叉長・体重・肥満度  
(オス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	60.0	61.6	2.2	2.2	10.4	9.4
4歳魚	67.3	69.1	3.1	3.1	9.9	9.1
5歳魚	-	68.5	-	3.6	-	10.4
全体平均	64.5	65.1	2.7	2.7	10.0	9.5

(メス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	57.8	61.3	1.8	2.2	9.4	9.5
4歳魚	65.1	66.0	2.7	3.1	9.7	10.6
5歳魚	68.0	68.3	2.9	3.2	9.3	10.0
全体平均	63.5	66.2	2.5	2.9	9.6	10.0

### 織笠川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は 63.4cm、体重は 2.5kg、肥満度は 9.6 でした。測定できたオスについて前年同期と比較すると、3 歳魚が尾叉長、体重、肥満度ともに前年を上回り、4 歳魚は前年を下回りました。(表 2)。

表 2 織笠川年齢別尾叉長・体重・肥満度

(オス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	61.0	59.3	2.3	2.0	9.7	9.5
4歳魚	64.9	68.0	2.6	3.3	9.5	10.6
5歳魚	—	68.0	—	3.2	—	10.0
全体平均	63.4	60.9	2.5	2.3	9.6	9.7

(メス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	—	—	—	—	—	—
4歳魚	—	—	—	—	—	—
5歳魚	—	—	—	—	—	—
全体平均	—	—	—	—	—	—

### 津軽石川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は 63.2cm、体重は 2.5kg、肥満度は 9.7、また、メスは 60.9cm、2.3kg、9.9 でした。前年同期と比較すると、オスでは 4 歳魚の尾叉長、体重、肥満度が前年を上回り、3 歳魚と 5 歳魚が下回る傾向、メスでは 3 歳魚で尾叉長、体重、肥満度が前年を下回り、4 歳魚と 5 歳魚では尾叉長が上回る傾向でした(表 3)。最も多かった 3 歳魚の魚体サイズが前年を下回ったため、全体の平均も前年を下回りました。

表 3 津軽石川年齢別尾叉長・体重・肥満度

(オス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	60.6	61.3	2.1	2.1	9.5	9.3
4歳魚	67.3	65.1	3.1	2.7	10.1	9.5
5歳魚	68.0	70.8	3.0	3.5	9.6	9.7
全体平均	63.2	64.2	2.5	2.6	9.7	9.4

(メス)

	尾叉長 (cm)		体 重 (kg)		肥満度	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
3歳魚	58.4	59.2	2.0	2.2	9.7	10.3
4歳魚	65.3	64.4	2.8	2.8	10.2	10.3
5歳魚	68.6	67.8	3.1	3.3	9.4	10.6
全体平均	60.9	63.9	2.3	2.8	9.9	10.4

### 3. その他

令和 6 年 11 月 10 日現在の秋サケ回帰状況は、きわめて低調だった昨年を若干下回っていますが、海水温が下がるにつれて予測値に近づいています。

近年、5 歳魚以上の回帰尾数が少なくなり、3 歳魚と 4 歳魚を中心とした回帰で、平均の魚体サイズが小さくなる傾向にあります。令和 3 年級(令和 6 年に 3 歳魚)の放流数が 5 千 3 百万尾と過去最も少なくなりましたが、2 億 3 千 2 百万尾を放流した令和 2 年級(令和 6 年に 4 歳魚)に匹敵する回帰尾数となっていることから、大型で強い稚魚を放流することが重要であると考えられます。